事業評価票（施設整備関係予算）

6	都立南花畑学園特別支援学校（仮称）（教育庁）	整 備 着 手	平成 24 年度

施設整備計画概要（局計画）

区　分	所　在	階　数	延床面積	土地面積
現在地	足立区南花畑五丁目13番１号／24番29号	地上 3 階 地下 1 階	16,230 ㎡	37,455 ㎡
予定地	同　上	地上 3 階 地下 階	30,113 ㎡	31,258 ㎡

・知的障害特別支援学校の在籍数の増加及び特別支援学校に在籍する児童・生徒の障害の重複化に対応するため、隣接している都立南花畑特別支援学校（築32年）と都立城北特別支援学校（築40年）とを統合し、都立南花畑学園特別支援学校（仮称）として再編し、現地改築を行う。【平成32年開設】

～22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
		基本設計	基本設計 実施設計	実施設計	解体工事	解体工事 工　事	工　事

計画評価（土地･床関係）

・本計画は、新たに土地を取得することなく、現在地を有効活用して実施するものであり、財産運用上の問題はない。
・ただし、土地区画整理事業の施行に伴う新設道路による敷地の分断や、敷地面積の減少を踏まえ、最も合理的かつ効果的な施設規模・建替え方法等について十分な検討を行う必要がある。
・検討の結果、改築の際に仮設用地が必要となる場合は別途調整が必要である。

〈コスト比較〉

計画の評価	
妥当	見直し
見送り	その他
所要額［参考］（土地・床関係）	― 百万円

計画評価（建築技術関係）

・土地区画整理事業の施行に伴う新設道路による敷地の分断や、敷地面積の減少を踏まえ、施設の規模や配置、学内動線などについて、基本的な考え方を再検討すべきである。
・土地区画整理事業に係る工事などが施工されていることも踏まえ、学校運営への影響を軽減するため仮校舎を敷地外に建設するなど、仮設計画や工事工程を再検討すべきである。

〈建築コスト(参考)〉

・工事費　9,227百万円
・委託料　　435百万円　計　9,662百万円

計画の評価	
妥当	見直し
見送り	その他
所要額［参考］（建築ｺｽﾄ関係）	9,662 百万円

24年度見積（局評価）

区　分	所　在	階　数	延床面積	土地面積
現在地	足立区南花畑五丁目13番１号／24番29号	地上 3 階 地下 1 階	16,230 ㎡	37,455 ㎡
予定地	同　上	地上 3 階 地下 階	30,113 ㎡	31,258 ㎡

・同一区内に仮設校舎を設置できる十分な広さのある都有地を確保できないため、計画敷地内で仮設校舎を建設する。計画校舎及び仮設校舎の配置については、今後調整を行っていく。
・学校運営への影響を軽減するために活用できる用地の確保については、引き続き調整を行っていく。
・敷地の分断については、空中歩廊の設置などにより解決する。
・平成24年度は、基本設計費を計上する。

全体事業費	10,719 百万円	24年度見積額	36 百万円	23年度予算額	― 百万円

～22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
		基本設計	基本設計 実施設計	実施設計	解体工事	解体工事 工　事	工　事

24年度見積への財務局評価

・特別支援学校の在籍者数の増加及び障害の重複化に対応するための再編整備は妥当であり、見積額のとおり計上する。
・引き続き効率的な学校運営に向け、仮設計画等の諸条件の精査を要する。

妥当	見直し
見送り	その他
24年度予算額	36 百万円